

**JBL**  
by HARMAN  
**JBL PULSE 3**  
**取扱説明書**

**安全上のご注意**

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

- 禁止 (してはいけないこと) を示す記号です。
- 指しに基づき行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示す記号です。
- 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
- 触れてはいけないことを示す記号です。
- 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
- 指示に基づき行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示す記号です。
- 電源アダプタをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

**警告**

- ACアダプタは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。万一の場合、ACアダプタを容易に引き抜くためです。
- 付属品以外の電源コードは使用しない。火災の原因になることがあります。
- 付属品の AC アダプタを他の機器に転用しない。火災の原因になることがあります。
- 船舶などの直流 (DC) 電源には接続しない。火災の原因になります。
- 電源コードを束ねた状態で本機を使用しない。火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。電源コードが破損して火災・感電の原因になります。
- 電源コードが破損した場合 (芯線の露出や断線など) には、販売店または弊社サービスセンターに交換 (有償) を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- タコ足配線しない。発熱により火災・感電の原因になります。
- テールタップ (延長コード) を使用しない。発熱により火災・感電の原因になります。
- 雷が降りはじめたら、電源アダプタには触れない。感電の原因になります。
- 電源コードの上部に重いものをのせたり、電源コードを本機の下敷きしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 煙が出る場合、異常なおびや音が出る場合は、すぐに AC アダプタをコンセントから抜く。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 水没させない。故障の原因になります。
- 本機の内部に水などが入った場合は、AC アダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- 本機の内部に異物を入れない。万一、本機の内部に異物が入った場合は、AC アダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社サービスセンターに点検をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 分解や改造をしない。感電の原因になります。
- 調理台や加湿器の近くなど油煙や潮気がある場所に設置しない。火災・感電の原因になることがあります。
- 直射日光が当たる場所や、温度が異常に高くなる場所 (暖房機のそばなど) に設置しない。キャビネットや内部回路に影響が生じ、火災の原因になることがあります。
- オーディオ機器を接続するときは、それぞれその機器の取扱説明書に従い、指定のケーブルを使用し接続する。指定以外のケーブルを使用すると発熱し、やけどの原因になることがあります。

**注意**

- 濡れた手でコンセントを抜き差ししない。感電の原因になります。
- 長期間本機を使用しないときは、AC アダプタをコンセントから抜く。火災・感電の原因になります。
- AC アダプタを抜くときは、電源コードを引っばらない。電源コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。
- AC アダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。AC アダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。
- ほこりや湿気の多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因になります。
- 不安定な場所や振動する場所に設置しない。本機が落下や転倒して、けがの原因となります。
- 移動するときは電源スイッチを切り、すべての接続を外す。接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。
- 薬物厳禁。ペンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

**内蔵電池についてのご注意**

- ① 内蔵電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また内蔵電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
  - 液が漏れたとき
    - 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
    - 液が目に入ったとき
      - 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
    - 液が体や衣服についたとき
      - すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。
- ① 内蔵電池について以下のことに注意する。本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
  - 火の中に入れて、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中などに放置しないでください。
  - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発生したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
  - 電子レンジや高压容器に入れないでください。
  - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
  - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
  - 所定の時間を超過しても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
  - 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

**Bluetooth® に関するご注意**

本機は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器 (電子レンジやコードレス電話など) で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなる場合があります。
 

- ・ 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります。)
- ・ ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります。)
- ・ テレビにノイズが出た場合、本機 (および本機対応製品) がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機 (および本機対応製品) をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

- ① 注意
  - ・ 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
  - ・ 本機は、全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。
  - ・ 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために
 

- ・ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- ・ 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

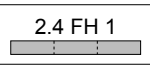
 ご注意いただきたい電子機器の例
 

- 補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
- ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者にて電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について
 本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。
 

- ・ 本機を分解 / 改造すること。
- ・ 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

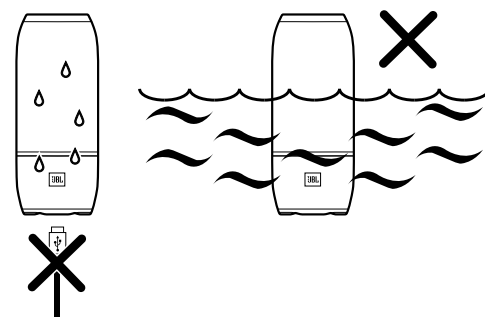
周波数について
 この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FHSS (周波数拡散方式) を採用し、想定される干渉距離は約 10m です。



この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。
 

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等 (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

**本機の防水性能について**



本製品は、防水規格 IPX7 相当の仕様となっています。一時的に一定水圧の条件に水没しても内部に浸水することがない「防浸形」です。

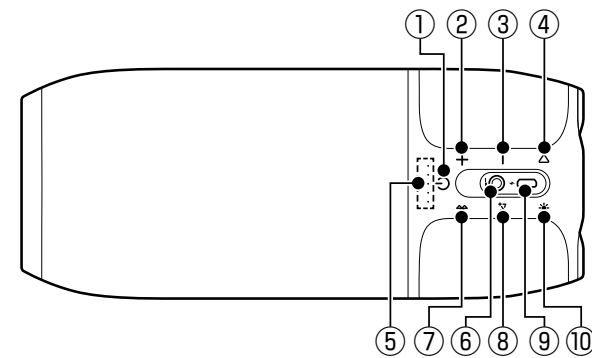
- ※ 完全防水ではありませんので水中では使用しないでください。
- ※ 本機に付属の USB ケーブルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所で、USB ケーブルやオーディオケーブルを接続して使用しないでください。
- ※ 万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。
- ※ シリコンのカバーをしっかりと閉めてご使用ください。万一、水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。

**付属品**

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- AC アダプタ (USB ポート搭載)
- USB ケーブル (マイクロ USB ↔ USB)
- 日本語取扱説明書 (本紙)
- 多言語取扱説明書
- 保証書 (日本国内用)

**各部の名称とはたらき**



- ① 電源ボタン (⏻)
  - 電源を入れる / 切るたびに、電子音が鳴ります。
- ② 音量 + ボタン
- ③ 音量 - ボタン
- ④ ▶ ボタン
  - 再生・一時停止・曲送りを行います。着信時はハンズフリーボタンとして電話を受ける・切ることができます。
- ⑤ バッテリーインジケーター
  - 本機の電池残量の目安を確認できます。電池の消費にともない、インジケーターがひとつずつ消灯していきます。
- ⑥ AUX (オーディオ入力) 端子 (防水カバー内)
- ⑦ Bluetooth (📶) ボタン / ソーシャルボタン
- ⑧ JBL コネクトプラスボタン (🔗)
- ⑨ 充電用 MICRO USB 端子 (防水カバー内)
- ⑩ イルミネーション切替ボタン (☀)

\* ⑥、⑨使用時には、シリコンカバーを開けてご使用ください。また使わないときは、必ず閉じてご使用ください。

**ご注意**

本機は両サイドにパッシブラジエーターを装備しています。破損の原因になりますので、パッシブラジエーターに手を触れないでください。

## 充電する

付属の AC アダプタまたはパソコンに接続して充電します。充電時間は約 4.5 時間\*です。

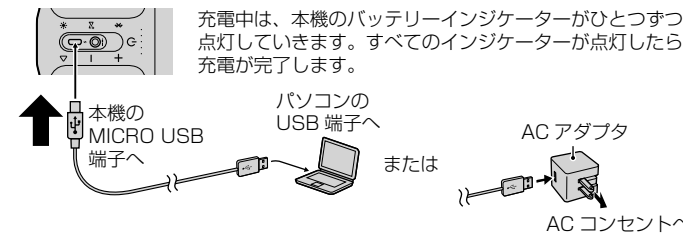
\* 充電電池が空の状態から満充電になるまでの時間です。

### AC コンセントで充電する場合

- ① 付属の USB ケーブルを使って、本機の MICRO USB 端子と付属の AC アダプタを接続する。
- ② AC アダプタを壁面のコンセントに接続する。  
本機は国内外の電圧に対応しています。海外でご使用の際は、お使いになる国のコンセントに合った変換プラグが必要になります。

### パソコンに接続して充電する場合

付属の USB ケーブルを使って、本機の MICRO USB 端子とパソコンを接続します。



### 電池残量について

本機のバッテリーインジケータで、電池残量の目安を確認できます。ご使用中、電池の消費にともないインジケータがひとつずつ消灯していきます。インジケータが点滅したら、充電してください。

### ご注意

付属の USB ケーブルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所で、USB ケーブルを接続して使用しないでください。

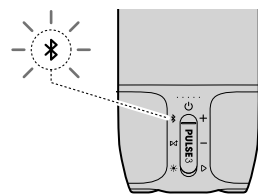
## Bluetooth 接続を行う

-Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要となります。

### ▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

- ① 電源ボタン ( ) を押し、本機の電源を入れる。
- ② Bluetooth ボタン ( ) を押し。  
Bluetooth ボタン ( ) が点滅し、ペアリング設定状態になります。



- ③ デバイス側でペアリング操作を行い、登録 / 接続する。  
ペアリングが完了するとピープ音が鳴り、Bluetooth ボタン ( ) が点灯します。

### iPhone/iPod/iPad の場合 :

- ① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。  
「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。  
Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。
- ② デバイスから「JBL Pulse 3」を選択する。  
接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。

その他のデバイス (携帯電話・スマートホンなど) の場合 :

- ① ペアリング設定状態にする。  
接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も合わせてご覧ください。  
(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)  
一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。  
Bluetooth ボタン ( ) が点灯すると、ペアリングは完了です。

本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶していますので、ペアリングを行ったあとは、本機の電源を入れ、接続したいデバイスの Bluetooth をオンにするだけで Bluetooth 接続することができます。

### ▶ Bluetooth 接続を解除するには

デバイス側で Bluetooth を「OFF」にし、接続を解除します。あるいは、デバイス側で「JBL Pulse 3」の接続登録を解除してください。

### 自動スタンバイモードについて

本機の電源がオンのとき、約 30 分間以上音声入力がなく、操作も行われない状態が続くと、自動的にスタンバイモードになります。スタンバイモードになったときは、本機の電源を入れてからデバイスを接続しなおし、デバイス上で音声の再生を始めてください。なお、自動スタンバイモードをオフにすることはできません。

## 基本操作

本体のボタンで以下のコントロールを行うことができます。

### 【音楽再生 / 音量調節 / 曲の操作】

▶ ボタン : 1 回押しごとに再生 / 一時停止します。  
音楽再生中に 2 回続けて押しと、次の曲にスキップします。

音量 + ボタン : 1 回押しごとに音量が上がります。  
音量 - ボタン : 1 回押しごとに音量が下がります。

### 【通話】

▶ ボタン : 着信中に 1 回押しと、電話を受けます。  
約 2 秒間長押ししてボタンから手を離すと着信拒否します。  
通話中に 1 回押しと、電話を切ります。

## 音声アシスタント機能を使う

JBL Connect アプリ (無料) を使うことで、お使いのデバイスの Siri または Google Now をアクティブ化することができます。

- ① App ストアまたは Play ストアで「JBL Connect」を検索してダウンロードする。
- ② JBL Connect アプリを起動し、「PULSE 3」をタップする。
- ③ 画面下部の設定アイコンをタップする。



本機の ▶ ボタンを、お使いのデバイスで Siri または Google Now のアクティベーションキーに設定します。

Siri または Google Now をアクティブにするには、本機の ▶ ボタンを押します。

## イルミネーションの設定

イルミネーションの点灯テーマ、色、明るさを設定します。

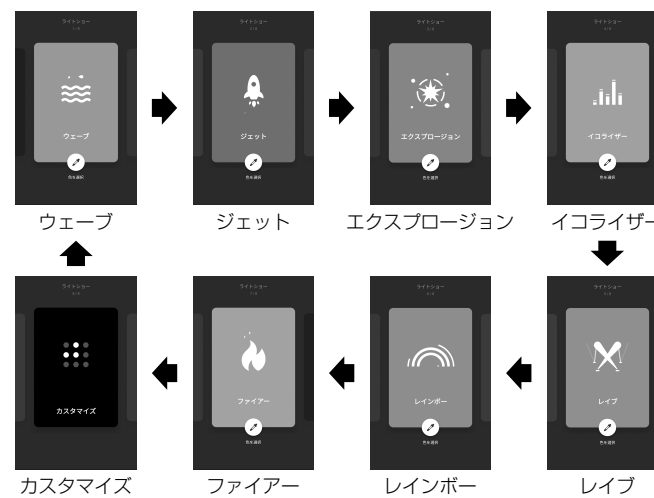
スマートホンをお使いの場合、アプリケーション (JBL Connect) 上で設定することもできます。詳しくは「JBL Connect アプリについて」をご覧ください。

### ▶ イルミネーションテーマを設定する

イルミネーション切替ボタン ( ) を繰り返し押し、8 種類のテーマまたは消灯から選択します。

イルミネーション点灯中にイルミネーション切替ボタン ( ) を 2 秒以上押しと、イルミネーションが消灯します。

再度イルミネーション切替ボタンを押すと点灯します。



\* カスタマイズは、JBL Connect アプリ経由でライトの設定ができます。

## 複数のスピーカーをワイヤレス接続する (JBL コネクトプラス)

複数の JBL コネクトプラス対応のスピーカーを接続して同じ音声を再生することができます。(100 台以上接続可能)

- ① 1 台のスピーカーとデバイスを Bluetooth 接続する。  
接続方法は、「Bluetooth 接続を行う」を参照してください。
- ② Bluetooth 接続したスピーカーの JBL コネクトプラスボタン ( ) を押し。
- ③ 2 台目以降のスピーカーの JBL コネクトプラスボタン ( ) を押し。  
接続されると、JBL コネクトプラスボタン ( ) が点灯します。

JBL Connect アプリ (無料) を使うことで、同時に接続した 2 台の PULSE 3 のスピーカーを左チャンネル、右チャンネル用に設定し、より臨場感のあるサウンドをお楽しみいただくことができます。

\* ステレオ再生には同じ機種が 2 台必要になります。違う機種 2 台でのステレオ再生はできません。

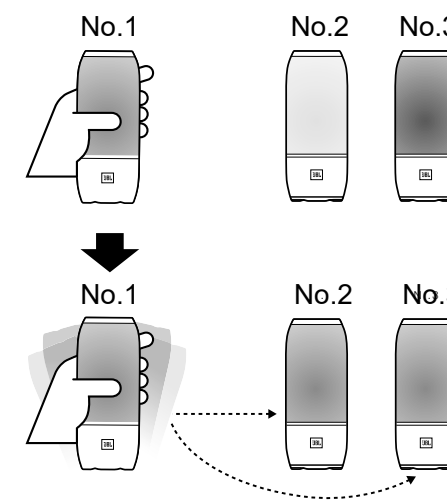


JBL Connect アプリは App Store または Play ストアからダウンロードし、インストールしてください。

\* JBL Connect アプリは、iOS7 以上、Android 4.3 以上の端末に対応しています。

### ▶ 複数のスピーカーを同じ色に点灯させる (カラーシンク)

JBL コネクトプラス機能を使用して、複数のスピーカーをワイヤレス接続しているとき、点灯させたい色のスピーカーを振ると、他のスピーカーも同じ色で点灯させることができます。



## JBL Connect アプリについて

### ▶ アプリケーション (JBL Connect ・ 無料) をインストールする

アプリケーション (JBL Connect) をインストールすると、複数のスピーカーの設定やイルミネーションの点灯テーマを設定することができます。

#### アプリケーションをインストールするには

お使いのデバイスでブラウザを起動し、「JBL Connect」で検索します。

「JBL Connect」が見つかったら、画面の表示にしたがってダウンロード、インストールしてください。

JBL Connect のダウンロードは無料\*です。

\*ただし、アプリのダウンロードの際の通信料は、お客様のご負担となります。

\* JBL Connect アプリは、iOS7 以上、Android 4.3 以上の端末に対応しています。

### ▶ JBL Connect アプリの基本画面

JBL Connect アイコンをタップし製品を選択すると以下の画面が表示されます。

(本機を 1 台でお使いの場合)



(本機を 2 台でお使いの場合)

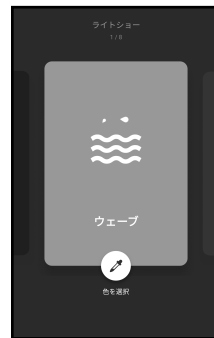


設定したいスピーカー上にあるイルミネーションアイコン (※) をタップすると、イルミネーション設定画面に進みます。

### ▶ イルミネーションテーマを設定する

イルミネーション設定画面では、イルミネーションの点灯パターンのほか、点灯する色を選ぶことができます。

(ウェーブの画面例)



#### イルミネーションテーマを選択する

画面を左右にスワイプし、お好みのイルミネーションパターンを選びます。

—イルミネーションテーマ：カスタマイズ

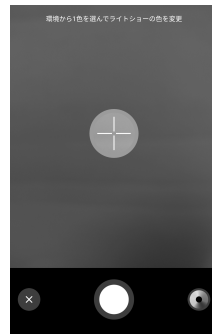
カスタマイズモードは、9 つのアクションから最大 3 つのアクションを選択できます。

### イルミネーションのカラーを変更する

イルミネーションの色を変更したい場合は、画面下部の「色を選択」をタップします。

スマートホンのカメラが起動しますので、お部屋のカーテンなど好みの色をカメラで選んでシャッターボタンを押してください。撮影された色が JBL PULSE 3 で点灯します。

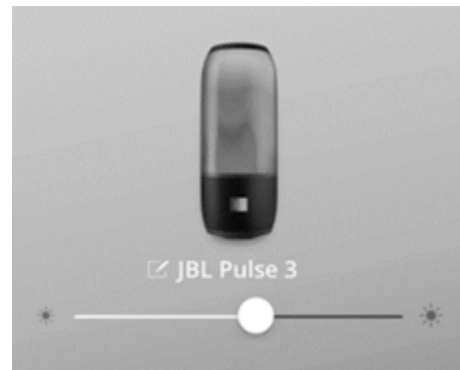
撮影用の色が無い場合は、シャッターボタン右横のアイコンをタップして、カラーチャートから選択も可能です。



### イルミネーションの明るさを変更する

① アプリの基本画面下部にある設定アイコンをタップします。

② JBL PULSE 3 の画像下にあるバーを左右にスライドして明るさを調整します。



## ソーシャルモードを使う

本機はデバイスを最大 2 台まで同時に接続することができます。

### ▶ デバイスを接続する

複数のデバイスを接続する場合は、以下の手順を行います。

- ① 1 台目のデバイスを Bluetooth 接続する。  
「Bluetooth 接続を行う」を参照して接続します。
- ② Bluetooth ボタン (📶) / ソーシャルボタンを押す。  
2 台目のデバイスの接続待機状態になります。
- ③ 2 台目のデバイスを Bluetooth 接続する。

#### ソーシャルモード中の再生について

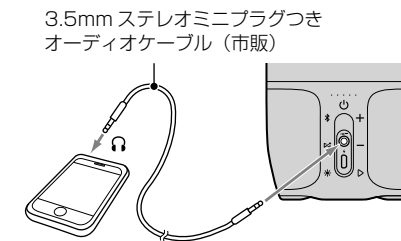
複数のデバイスを接続しているときは、再生ボタンを押したデバイスの曲が優先されます。

曲の再生中でも、再生ボタンを押したデバイスの曲の再生に切り替わり、再生していたデバイスの曲は一時停止になります。

## その他のオーディオ機器の音楽を聞く

市販の 3.5mm ステレオミニプラグつきオーディオケーブルを使ってお手持ちのオーディオ機器・PC に接続し、音声を再生することができます。

- ① 3.5mm ステレオミニプラグつきケーブル (市販) を使って、オーディオ機器・PC の音声出力端子と本機の AUX (オーディオ入力) 端子に接続する。  
※ 端子に水分が付着している場合は、よく乾かしてからご使用ください。
- ② オーディオ機器または PC で音声を再生する。



#### ご注意

水がかかる恐れのある場所で、オーディオケーブルを接続して使用しないでください。

## 主な仕様

Bluetooth	Bluetooth4.2
伝送距離	Class 2 (通信距離約 10m、障害なきこと)
対応プロファイル	A2DP v1.3、AVRCP v1.6、HFP v1.6、HSP v1.2
音声入力	Bluetooth × 1、外部音声入力 × 1
最大出力	総合 20W
使用ユニット	40mm 径フルレンジドライバー × 3
周波数特性	65Hz ~ 20kHz
電池	6,000mAh (リチウムイオン充電電池 3.7V)
充電時間*	約 4.5 時間
連続再生時間*	最大約 12 時間
サイズ	高さ 223mm × 幅 92mm × 奥行き 92mm
質量	960g
保護等級	IPX7 (一時的に一定水圧の条件に水没しても内部に浸水することがない「防浸形」)

※・電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。  
・高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所で保管してください。  
・充電、再生時間は環境により異なります。

### ▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください。

### ▶ 本機の廃棄について



本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。  
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。  
本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機がご不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒には廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

#### ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

## トラブルシューティング

原因	解決法
本機の電源ボタンを押しても電源が入らない。	本機が充電されているかご確認ください。
電源は入るが、音が出ない。	ペアリングされているかご確認ください。
	オーディオ入力ケーブルでオーディオ機器に接続している場合、音量をご確認ください。
	オーディオ機器側の再生が一時停止になっていないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がりにすぎている場合は音量を下げてください。
ペアリングできない。	お手持ちの機器が本機と対応しているかどうかご確認ください。
	別の機器と接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶しています。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth 機器をすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。

### ▶ HARMAN Owners' Club

この度は JBL 製品をご購入いただき誠にありがとうございます。  
HARMAN Owners' Club (ハーманオーナーズクラブ) は、ハー  
マンインターナショナル取り扱い製品ご愛用者のための会員プログ  
ラムです。

会員様に向けたさまざまな特典やサービスをお届けします。

<https://www.harman-ownersclub.jp>

このアドレスからアクセスしてください。

携帯電話 (フィーチャーホン) からはご登録できませんのでご注意  
ください。

### ▶ 製品に関するお問い合わせ

<http://jbl.harman-japan.co.jp/support/>

メールでのお問い合わせは、上記 URL よりお問い合わせフォームをご  
利用ください。

Tel : 0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間: 土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- JBL は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2017 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.

071710000